



Title	沖縄関係/日米協議委員会開催関係(配布資料   外務省外交史料館レファレンス番号 : nd)
Author(s)	-
Citation	平成27年度外交記録公開(1)   公開日 : 平成27年12月24日   外務省外交史料館管理番号 : A'3.0.0.7-1(194)   CD・DVD番号 : H27-001
Issue Date	
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43726">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43726</a>
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

配布資料



沖縄に関する日米協議委員会  
第15回会合

議事日程 (案)

昭和43年10月9日

議事日程の採択

1. 沖縄住民の国政参加
2. 第3宮古島台風による被害
3. 新聞発表についての合意

CONFIDENTIAL

The 15th Meeting of  
the Japan-United States Consultative Committee  
on Okinawa

October 9, 1968

Adoption of Agenda

1. Okinawan participation in the deliberations of the Japanese Diet.
2. Damage caused by the Third Miyakojima Typhoon.
3. Agreement on Statement to the Press.



沖縄に関する日米協議委員会第15回会合  
における田中総務長官発言 昭和43年10月9日

( 議題 沖縄住民の国政参加 )

只今合意された沖縄住民の国政参加につきまして、今後とるべき措置の詳細は、本土及び沖縄の法律に従つておのおの決定されることになりましようが、日本政府としては、沖縄住民の国政参加を真に意味あるものとするためには、本土衆、参両院における沖縄代表の数が、本土相当県の衆参両院議員の数と同様に定められること、及び沖縄の代表の権限は、沖縄が米国の施政権下にあるという事実の下で、日本国内法上認めうる最大限のものとするのが望ましいと考えております。また、このためには沖縄の代表の資格、選出方法及び法的地位を定める琉球政府の法律の規定が、本土国会議員に関する日本本土の法律の規定にそつたものとなることを期待しており、この点についても、米国政府の理解と協力をお願いいたします。

沖縄に関する日米協議委員会  
第15回会合の開催について  
(案)

昭和43年10月9日

1. 沖縄に関する日米協議委員会第15回会合は、  
10月9日午前11時から、日本側三木外務大臣、  
田中総務長官、米国側ジョンソン駐日米国  
大使出席の下に外務省で開かれた。
2. 日米双方は、これまで両政府間で行われて  
きた協議の結果に基づき、一体化関係施策を含  
む日本本土の沖縄施策に沖縄住民の民意を反映  
させるため、選挙により選ばれた沖縄の代表が  
日本本土の国会の審議に参加することが望まし  
く、かつ、有益であることに合意した。

沖縄住民の国政参加の実施のために必要な措  
置について、日米双方が、沖縄住民の要望を考  
慮しつつ、相互に協力することが合意された。

日本側は、本土衆参両院における沖縄の代表  
の数が、本土相当県の衆参両院議員の数と同様  
に定められること、及び沖縄の代表の権限は、

沖縄が米国の施政権下にあるという事実の下で、日本国内法上認めうる最大限のものとする事が望ましいとの見解を表明した。日本側は、また、沖縄の代表の資格、選出方法及び法的地位を定める琉球政府の法律の規定が、本土国会議員に関する日本本土の法律の規定にそつたものとなることを期待する旨表明した。

米側は、日本側の上記発言に異議なき旨述べた。

3. 9月22日及び23日の両日、宮古島をはじめとする沖縄西方諸島を襲つた台風による被害について、日米双方は、被災住民に対する深甚なる同情の念を表明するとともに、住民生活のすみやかなる安定のために、効果的措置がとられる必要のあることを認めた。

米側より、第3宮古島台風による被害について報告があつた。ジョシソン大使は、テングー高等弁務官よりの報告に基づき、被災地に対して、米国が直ちにとつた緊急措置についてくわ

しく説明し、米側は20万ドルの見舞金、100トン以上にのぼる災害救援物資及び通信、輸送及び医療面での復旧のための広範にわたる援助を供与した旨述べた。

米側は、また、琉球政府によりとられた広範な救援措置についても、詳細な説明を行なつた。

日本側より、日本政府としては、高等弁務官及び琉球政府の報告並びに最近被災地の現地視察及び琉球政府当局よりの事情聴取を終えて帰つた田中総務長官の報告に基づき、被災地住民の生活の安定のために、物心両面にわたり、できうる限りの援助を行なうべく、鋭意検討を進めている旨述べた。





Press Release on the 15th Meeting  
of the Consultative Committee on Okinawa

(Draft)

October 9, 1968.

1. The Fifteenth Meeting of the Consultative Committee on Okinawa was held at the Ministry of Foreign Affairs at 11 o'clock on October 9, 1968. Foreign Minister Takeo Miki and Director-General Tatuso Tanaka of the Prime Minister's Office represented the Japanese Government and Ambassador U. Alexis Johnson represented the United States Government at the Meeting.
2. As a result of the consultations which have been conducted between the two Governments, the Japanese and the United States sides agreed that it would be desirable and useful for elected Okinawan representatives to participate in the deliberations of the Japanese Diet in order that Okinawan views may be reflected in Japanese measures concerning Okinawa, including those related to "Ittaika".

It was agreed that the two sides would cooperate with each other with respect to the necessary measures for the actual implementation of Okinawan Diet participation, giving due consideration to the aspirations of the Okinawan residents.

The

The Japanese side expressed the view that it is desirable that the number of Okinawan representatives in the two Houses of the Japanese Diet shall be determined on the same basis as is the number of members of the two Houses from a comparable prefecture in Japan proper and that the Okinawan representatives shall be invested with the broadest possible competence that can be admitted by Japanese law given the fact that Okinawa is under United States administration. The Japanese side also expressed its expectation that the provisions of Government of the Ryukyu Islands legislation governing qualifications, electoral procedures and legal status of the Okinawan representatives shall be consistent with the provisions of Japanese law concerning membership in the Diet in Japan proper.

The United States side stated that it had no objection to the foregoing.

3. With respect to the damage caused by the typhoon which struck Miyakojima and other islands in the western part of the Ryukyu Islands on September 22 and 23, the Japanese and United States sides expressed deep sympathy for the victims and recognized that it is necessary that effective measures be taken promptly to stabilize their livelihood.

The United States side reported on the destruction left by the <sup>T</sup>Third Miyakojima <sup>T</sup>Typhoon. Ambassador Johnson gave a detailed description,

description, provided by High Commissioner Unger, of immediate United States emergency measures for the stricken areas, which included making available \$200,000, over one hundred tons in disaster relief commodities, and extensive assistance for the restoration of communications, transportation and medical services. The United States side also detailed the extensive relief measures undertaken by the Government of the Ryukyu Islands.

The Japanese side stated that, with a view to extending the maximum possible assistance and encouragement toward the ~~early~~ stabilization of the victims' livelihood, the Government of Japan is actively considering relief measures on the basis of the reports of the High Commissioner of the Ryukyu Islands and the Government of the Ryukyu Islands as well as the report of Director-General Tanaka, who recently returned from Okinawa after conducting on-the-spot inspection in the damaged areas and <sup>an</sup> exchange of views with the authorities concerned of the Government of the Ryukyu Islands.

沖縄に関する日米協議委員会  
(第15回)出席者

昭和43年10月9日

日本側

三木 武夫	外務大臣
田中 龍夫	総理府総務長官
東郷 文彦	外務省アメリカ局長
山野 幸吉	総理府特別地域連絡局長
大河原良雄	外務省アメリカ局外務参事官
加藤 泰守	総理府特別地域連絡局参事官
及川 謙三	総理府特別地域連絡局総務課長
千葉 一夫	外務省アメリカ局北米課長

米側

U・アレクシス・ジョンソン	駐日大使
リチャード・A・エリクソン	米国大使館参事官
ピーター・A・サイプ	米国大使館参事官
ロス・N・リラード	琉球諸島米国民政府副民政官
ジェームズ・J・ウィッケル	米国大使館二等書記官

The 15th Meeting of  
the Consultative Committee  
on Okinawa

October 9, 1968

Participants

Japanese Side

Hon. Takeo Miki	Minister for Foreign Affairs
Hon. Tatsuo Tanaka	Director-General, Prime Minister's Office
Mr. Fumihiko Togo	Director-General, American Affairs Bureau, Ministry of Foreign Affairs
Mr. Kokichi Yamano	Director, Special Areas Liaison Bureau, Prime Minister's Office
Mr. Yoshio Okawara	Assistant Director, American Affairs Bureau, Ministry of Foreign Affairs
Mr. Yasumori Kato	Counsellor, Special Areas Liaison Bureau, Prime Minister's Office
Mr. Kenzo Oikawa	Head, General Affairs Division, Special Areas Liaison Bureau, Prime Minister's Office
Mr. Kazuo Chiba	Head, North America Division, American Affairs Bureau, Ministry of Foreign Affairs

U.S. Side

H.E. Mr. U. Alexis Johnson	Ambassador of the United States of America
Mr. Richard A. Ericson, Jr.	Counsellor, Embassy of the United States of America

Mr. Peter A. Seip	Counsellor, Embassy of the United States of America
Colonel Ross N. Lillard, Jr.	Deputy Civil Administrator, United States Civil Administration of the Ryukyu Islands
Mr. James J. Wickel	Second Secretary, Embassy of the United States of America

第15回協議委員会

座席配置

昭和43年10月9日  
外務大臣接見室において

千葉 北米課長	○	
大河原外務参事官	○	○ サイプ参事官 ( Peter A. Seip )
東郷アメリカ局長	○	○ エリクソン参事官 (Richard A. Ericson)
三木 外務大臣	○	○ ジョンソン大使 (U. Alexis Johnson)
田中 総務長官	○	○ リラード副民政官 (Ross N. Lillard)
山野 特連局長	○	○ ウィッケル書記官 (James J. Wickel)
加藤 総理府参事官	○	
及川 総務課長	○	

秘  
無期限

沖縄に関する日米協議委員会  
第15回会合  
議長用メモ

昭和43年10月9日

(着席)

(報道関係者は、あらかじめ所定の位置に入場、写真撮影の後退場。)

1. (開会及び議事日程採択)

「只今より、沖縄に関する協議委員会の第15回会合を開催いたします。」

(通訳)

「まず、ジョンソン大使から米側出席者の御紹介があると承知しております。大使どうぞ。」

(通訳)

(ここでジョンソン大使より、米側出席者一氏名列挙のこと一紹介)

(通訳)

「大使、どうもありがとうございました。私は、本委員会の議長として、また日本側を代表して、(エリクソン参事官、サイプ参事官、及び沖縄から来られたリラード副民政官)



の参加を歓迎いたします。」

(通 訳)

「それでは、本日の議題についてお諮りいたします。お手許にお配りした議事日程に御異議ありませんか。」

(通 訳)

(米側より、異議なき旨発言)

(通 訳)

「御異議がなければ、これにて議事を進めます。」

(通 訳)

2. (議題 / 沖縄住民の国政参加)

「それでは議題 / の沖縄住民の国政参加に移ります。ジョンソン大使より御発言があると承知しております。ジョンソン大使どうぞ。」

(通 訳)

(ジョンソン大使発言)

(通 訳)

「大使どうもありがとうございました。沖縄住民の年来の願望であつた国政参加の実現について、米国政府の示された理解と協力に対し、日本政府を代表して、感謝の意を表します。

今回の合意は、沖縄をめぐる日米協力の新たな証左として、沖縄住民を含む日本国民の、日米協力の重要性に対する認識をさらに深めることとなりましょう。今回の合意により、本土の沖縄施策に沖縄住民の民意が直接反映される道が開かれたわけでありましたが、沖縄の本土復帰に備えて、本土と沖縄の一体化施策が強力に推進されんとしている時に、かかる措置がとられることの意義はきわめて大きいといえましょう。

今後、本土及び沖縄において、国政参加の具体的実施に必要な措置がとられることとなりますが、沖縄住民の国政参加を真に効果的なものたらしめるためには、沖縄の施政権者たる米国の協力を必要とすることはいうまでもありません。その意味で、この際、今後、本問題の具体的実施に関して、米国政府が理解と協力を示さ

れることをお願いいたします。」

(通 訳)

「ここで田中総務長官より御発言があると承知しております。田中総務長官どうぞ。」

(通 訳)

(田中総務長官発言一別添 / )

(通 訳)

「田中総務長官どうもありがとうございました。ここで、ジョンソン大使から御発言があると承知しております。ジョンソン大使どうぞ。」

(通 訳)

(ジョンソン大使の同意発言)

(通 訳)

「大使どうもありがとうございました。」

(通 訳)

### 3. (議題2 第3宮古島台風による被害)

「次に議題2の第3宮古島台風による被害に移ります。ジョンソン大使より御発言があると承知しております。ジョンソン大使 どうぞ。」

(通 訳)

「ジョンソン大使どうもありがとうございますました。

ここで、田中総務長官より御発言があると承知しております。田中総務長官どうぞ。」

(通 訳)

(田中総務長官発言一別添2)

(通 訳)

「田中長官どうもありがとうございました。」

(通 訳)

4. (議題3 新聞発表についての合意)

「最後に、議題3の新聞発表ぶりについてお諮りいたします。事務当局で用意した発表文案をお手許にお配りしてありますが、これを報道関係者に配布し、それによつて説明を行なうこととしたいと考えますが、御異議ありませんか。」

(通 訳)

(米側より同意する旨表明)

「では、新聞発表については、只今申し上げ

たとおり選ぶことに決定いたしました。』

(通 訳)

#### 5. 閉 会

「本日の委員会は、皆様のご協力をもつてきわめて円滑に議事を進めることができました。皆様のご協力を感謝いたします。第15回協議委員会はこれをもつて閉会いたします。ありがとうございました。」

(通 訳)

Chairman's memo on the proceedings  
of the Fifteenth meeting of the  
Japan-U.S. Consultative Committee  
on Okinawa

October 9, 1968.

(Participants take seat)

(Cameramen are allowed to take picture and retire on  
completion)

1. (Opening and adoption of the agenda)

"I should like to open the 15th Meeting of the Consultative  
Committee on Okinawa."

(Interpreted)

"I understand that Ambassador Johnson wishes to introduce  
to us new participants on the United States side. Ambassador  
Johnson, please."

(Interpreted)

(U.S. participants introduced)

(Interpreted)

"Thank you very much, Ambassador Johnson. As Chairman of  
this Committee and also on behalf of the Japanese participants  
to the Committee, I should like to express my heart-felt

welcome

welcome to .....  
.....  
....."

(Interpreted)

"Now, I should like to consult with you on the agenda for today's Meeting. Is there any objection to the adoption of the draft agenda which has been distributed to you?"

(Interpreted)

(U.S. side will say that it has no objection)

(Interpreted)

"As there is no objection, I declare that the agenda has been adopted."

(Interpreted)

2. (Agenda Item No. ~~2~~; Okinawan Participation in the deliberations of the Japanese Diet)

"The Committee now proceeds to the first item on the Agenda, "Okinawan participation in the deliberations of the Japanese Diet."

I understand Ambassador Johnson wishes to make remarks.  
Ambassador Johnson, please."

(Interpreted)

(Remarks by Ambassador Johnson)

(Interpreted)

"Thank you very much, Ambassador Johnson."

"On behalf of the Government of Japan, I would like to express our appreciation for the understanding and cooperation which the United States Government extended toward the realization of the Okinawan participation in the deliberations of the Japanese Diet, which has been a long cherished desire of the Okinawan residents.

The agreement now reached demonstrates anew close cooperation between our two countries concerning Okinawa. This will no doubt deepen the appreciation on the part of the Japanese people, including the Okinawan residents, of the importance of cooperation between our two countries.

According



According to this agreement, a formula will be established in which Okinawan views may be reflected directly in Japanese measures concerning Okinawa. It is particularly significant to establish such a forum at the time when measures for "Ittaika" between Okinawa and Japan proper are going to be vigorously promoted in preparation for the return of Okinawa to Japan proper.

Necessary measures for the actual implementation of Okinawan Diet participation are to be taken in Okinawa and Japan proper. In order to ensure that Okinawan Diet participation be conducted in an effective and productive manner, cooperation on the part of the United States, maintaining the administrative rights over Okinawa, is no doubt necessary. Therefore, I wish to take this occasion to request the United States Government to extend understanding and cooperation toward the future implementation of Okinawan Diet participation."

(Interpreted)

"I understand Director-General Tanaka wishes to make remarks.

Director-General Tanaka, please."

(Interpreted)

(Remarks by Director-General Tanaka)

"With respect to the actual implementation of the agreed Okinawan participation in the deliberations of the Japanese Diet, detailed

detailed arrangements shall be determined both in Okinawa and Japan proper according to the respective domestic law.

In order to ensure that the Okinawan Diet participation be really significant, the Government of Japan considers that it is desirable that the number of Okinawan representatives in the two Houses of the Japanese Diet shall be determined on the same basis as is the number of members of the two Houses from a comparable prefecture in Japan proper, and that the Okinawan representatives shall be invested with broadest possible competence that can be admitted by Japanese law, given the fact that Okinawa is under United States Administration. For this purpose, the Government of Japan also expects that the provisions of GRI legislation governing qualifications, electoral procedures and legal status of the Okinawan representatives be consistent with the provisions of Japanese law concerning membership in the Diet in Japan proper.

Accordingly, I would like to request that the United States Government would extend understanding and cooperation toward these expectations."

(Interpreted)

"Thank you very much, Director-General Tanaka."

(Interpreted)

"I understand Ambassador Johnson wishes to make remarks.  
Ambassador Johnson, please."

(Interpreted)

(Remarks by Ambassador Johnson)

(Interpreted)

"Thank you very much, Ambassador Johnson."

(Interpreted)

3. (Agenda No.2 The Damages caused by the third Miyakojima Typhoon)

"The Committee now proceeds to the Agenda item No.2, The Damages caused by the third Miyakojima Typhoon. I understand Ambassador Johnson wishes to make remarks, Ambassador Johnson, please."

(Interpreted)

"Thank you very much, Ambassador Johnson.

Now, I understand Director-General Tanaka wishes to make remarks, Director-General Tanaka, please."

(Interpreted)

(Remarks by Director-General Tanaka)

"I wish to express my heart-felt sympathy for the heavy damages caused by the third Miyakojima Typhoon which struck Miyakojima, Kumejima and other islands on September 22 and 23. I recently visited the damaged areas to conduct an on-the-spot inspection as well as to express my personal sympathy to the victims of the disaster.

I was encouraged by the fact that the Government of the Ryukyu Islands established the Headquarters for Disaster Relief and was conducting on-the-spot inspections and was taking other emergency measures. In response to the request from the Headquarters for Disaster Relief, the Government of Japan intends to extend financial

and

and technical assistance at the earliest possible date in order that emergency measures as well as permanent measures aiming at stabilization of people's livelihood, rehabilitation of industry and reconstruction of public facilities may be carried out in an effective manner."

(Interpreted)

"Thank you very much, Director-General Tanaka."

(Interpreted)

4. (Agenda No.?, Agreement on Statement to the Press)

"Finally, I should like to consult with you on the Press Release. A draft press release was prepared at officials' level and distributed to you. I should like to propose that this press release be distributed to the press and explanation be made in accordance with it. Do you have any objection to this?"

(Interpreted)

(The U.S. side will concur in the proposal)

"Then, it is agreed that the press release will be handled along the line I just mentioned."

(Interpreted)

5. (Closing)

"I should like to express to you all my appreciation for your cooperation, which has made the smooth proceeding of this meeting possible. I now wish to announce the closing of the 15th meeting of the Consultative Committee. Thank you very much."

(Interpreted)

試験用×七試験了に付する  
席上追加分

(新聞発表に同じ)

この時期

援助予算の長年の協議委員会に

同じ記者より質問ある場合は

次のとおり答へるは 米倒と

打合せおくこと 務る



来年度<sup>5</sup> 沖縄援助予算に付して

いつ協議委員会を開くかについては

今後更に日米琉閣僚委員の間

で打合の上決めることとならう。

77111

Chairman's memo on the proceedings  
of the Fifteenth meeting of the  
Japan-U.S. Consultative Committee  
on Okinawa

October 9, 1968.

(Participants take seat)

(Cameramen are allowed to take picture and retire on  
completion)

1. (Opening and adoption of the agenda)

"I should like to open the 15th Meeting of the Consultative  
Committee on Okinawa."

(Interpreted)

"I understand that Ambassador Johnson wishes to introduce  
to us new participants on the United States side. Ambassador  
Johnson, please."

(Interpreted)

(U.S. participants introduced)

(Interpreted)

"Thank you very much, Ambassador Johnson. As Chairman of  
this Committee and also on behalf of the Japanese participants  
to the Committee, I should like to express my heart-felt

welcome

welcome to .....  
.....  
....."

(Interpreted)

"Now, I should like to consult with you on the agenda for today's Meeting. Is there any objection to the adoption of the draft agenda which has been distributed to you?"

(Interpreted)

(U.S. side will say that it has no objection)

(Interpreted)

"As there is no objection, I declare that the agenda has been adopted."

(Interpreted)

2. (Agenda Item No. 2; Okinawan Participation in the deliberations of the Japanese Diet)

"The Committee now proceeds to the first item on the Agenda, "Okinawan participation in the deliberations of the Japanese Diet."

I understand Ambassador Johnson wishes to make remarks.

Ambassador Johnson, please."

(Interpreted)

(Remarks by Ambassador Johnson)

(Interpreted)


"Thank you very much, Ambassador Johnson."

---

"On behalf of the Government of Japan, I would like to express our appreciation for the understanding and cooperation which the United States Government extended toward the realization of the Okinawan participation in the deliberations of the Japanese Diet, which has been a long cherished desire of the Okinawan residents.

The agreement now reached demonstrates anew close cooperation between our two countries concerning Okinawa. This will no doubt deepen the appreciation on the part of the Japanese people, including the Okinawan residents, of the importance of cooperation between our two countries.

According



Statement by Foreign Minister Miki  
on the Okinawan participation in the deliberation  
of the Japanese Diet


On behalf of the Government of Japan, I would like to express our appreciation for the understanding and cooperation which the United States Government extended toward the realization of the Okinawan participation in the deliberations of the Japanese Diet, which has been a long cherished desire of the Okinawan residents.

The agreement now reached demonstrates anew close cooperation between our two countries concerning Okinawa. This will no doubt deepen the appreciation on the part of the Japanese people, including the Okinawan residents, of the importance of cooperation between our two countries.

According to this agreement, a formula will be established in which Okinawan views may be reflected directly in Japanese measures concerning Okinawa. It is particularly significant to establish

establish such a forum at the time when measures for "Ittaika" between Okinawa and Japan proper are going to be vigorously promoted in preparation for the return of Okinawa to Japan proper.

Necessary measures for the actual implementation of Okinawan Diet participation are to be taken in Okinawa and Japan proper. In order to ensure that Okinawan Diet participation be conducted in an effective and productive manner, cooperation on the part of the United States, maintaining the administrative rights over Okinawa, is no doubt necessary. Therefore, I wish to take this occasion to request the United States Government to extend understanding and cooperation toward the future implementation of Okinawan Diet participation.



According to this agreement, a formula will be established in which Okinawan views may be reflected directly in Japanese measures concerning Okinawa. It is particularly significant to establish such a forum at the time when measures for "Ittaika" between Okinawa and Japan proper are going to be vigorously promoted in preparation for the return of Okinawa to Japan proper.

Necessary measures for the actual implementation of Okinawan Diet participation are to be taken in Okinawa and Japan proper. In order to ensure that Okinawan Diet participation be conducted in an effective and productive manner, cooperation on the part of the United States, maintaining the administrative rights over Okinawa, is no doubt necessary. Therefore, I wish to take this occasion to request the United States Government to extend understanding and cooperation toward the future implementation of Okinawan Diet participation."

(Interpreted)

---

"I understand Director-General Tanaka wishes to make remarks.

Director-General Tanaka, please."

(Interpreted)

(Remarks by Director-General Tanaka)

---

"With respect to the actual implementation of the agreed Okinawan participation in the deliberations of the Japanese Diet, detailed

Statement of Director-General Tanaka  
of the Prime Minister's Office  
of the Okinawan Participation in  
the Deliberations of the Japanese Diet

With respect to the actual implementation of the agreed Okinawan participation in the deliberations of the Japanese Diet, detailed arrangements shall be determined both in Okinawa and Japan proper according to <sup>the</sup> respective domestic law.

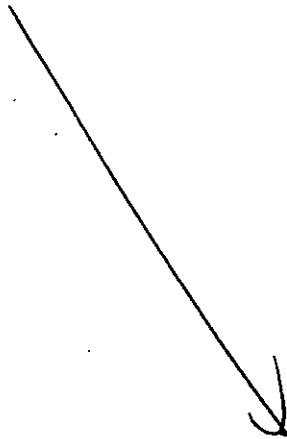
In order to ensure that the Okinawan Diet participation be really significant, the Government of Japan considers that it is desirable that the number of Okinawan representatives in the two Houses of the Japanese Diet shall be determined on the same basis as is the number of members of the two Houses from a comparable prefecture in Japan proper, and that the Okinawan representatives shall be invested with <sup>the</sup> broadest possible competence that can be admitted by Japanese law, given the fact that Okinawa is under United States Administration. For this purpose, the Government of Japan also expects that the provisions



provisions of GRI legislation governing qualifications, electoral procedures and legal status of the Okinawan representatives be consistent with the provisions of Japanese law concerning membership in the Diet in Japan proper.

Accordingly, I would like to request that the United States Government would extend understanding and cooperation toward these expectations.

(interpreted)



detailed arrangements shall be determined both in Okinawa and Japan proper according to the respective domestic law.

In order to ensure that the Okinawan Diet participation be really significant, the Government of Japan considers that it is desirable that the number of Okinawan representatives in the two Houses of the Japanese Diet shall be determined on the same basis as is the number of members of the two Houses from a comparable prefecture in Japan proper, and that the Okinawan representatives shall be invested with <sup>the</sup> broadest possible competence that can be admitted by Japanese law, given the fact that Okinawa is under United States Administration. For this purpose, the Government of Japan also expects that the provisions of GRI legislation governing qualifications, electoral procedures and legal status of the Okinawan representatives be consistent with the provisions of Japanese law concerning membership in the Diet in Japan proper.

Accordingly, I would like to request that the United States Government would extend understanding and cooperation toward these expectations."

(Interpreted)

"Thank you very much, Director-General Tanaka."

(Interpreted)

"I understand Ambassador Johnson wishes to make remarks.  
Ambassador Johnson, please."

(Interpreted)

(Remarks by Ambassador Johnson)

(Interpreted)

"Thank you very much, Ambassador Johnson."

(Interpreted)

3. (Agenda No.2 The Damages caused by the third Miyakojima Typhoon)

"The Committee now proceeds to the Agenda item No.2, The Damage/ caused by the Third Miyakojima Thphoon. I understand Ambassador Johnson wishes to make remarks, Ambassador Johnson, please."

*(Remarks by Ambassador Johnson)*  
(Interpreted)

"Thank you very much, Ambassador Johnson.

Now, I understand Director-General Tanaka wishes to make remarks, Director-General Tanaka, please."

(Interpreted)

(Remarks by Director-General Tanaka)

"I wish to express my heart-felt sympathy for the heavy damages caused by the Third Miyakojima Thphoon which struck Miyakojima, Kumejima and other islands on September 22 and 23. I recently visited the damaged areas to conduct an on-the-spot inspection as well as to express my personal sympathy to the victims of the disaster.

I was encouraged by the fact that the Government of the Ryukyu Islands established the Headquarters for Disaster Relief and was conducting on-the-spot inspections and was taking other emergency measures. In response to the request from the Headquarters for Disaster Relief, the Government of Japan intends to extend financial

and

Statement of Director-General Tanaka  
of the Prime Minister's Office on  
the Typhoon Relief in Miyakojima and  
other islands

I wish to express my heartfelt sympathy for the heavy damages caused by the <sup>III</sup>Third Miyakojima Typhoon which struck Miyako-jima, Kume-jima and other islands on September 22 and 23. I recently visited the damaged areas to conduct an on-the-spot inspection as well as to express my personal sympathy to the victims of the disaster.

I was encouraged by the fact that the Government of the Ryukyu Islands established the Headquarters for Disaster Relief and was conducting on-the-spot inspections and was taking other emergency measures. In response to the request from the Headquarters for Disaster Relief, the Government of Japan intends to extend financial and technical assistance at the earliest possible date in order that emergency measures as well as

permanent

permanent measures aiming at stabilization of people's  
livelihood, rehabilitation of industry and reconstruction of  
public facilities may be carried out in an effective manner.

(interpreted)

and technical assistance at the earliest possible date in order that emergency measures as well as permanent measures aiming at stabilization of people's livelihood, rehabilitation of industry and reconstruction of public facilities may be carried out in an effective manner."

(Interpreted)

"Thank you very much, Director-General Tanaka."

(Interpreted)

4. (Agenda No.?, Agreement on Statement to the Press)

"Finally, I should like to consult with you on the ~~press~~ <sup>press</sup> ~~release~~ <sup>release</sup>.  
A draft press release was prepared at officials' level and distributed to you. I should like to propose that this press release be distributed to the press and explanation be made in accordance with it. Do you have any objection to this?"

(Interpreted)

(The U.S. side will concur in the proposal)

"Then, it is agreed that the press release will be handled along the line I just mentioned."

(Interpreted)



5. (Closing)

"I should like to express to you all my appreciation for your cooperation, which has made the smooth proceeding of this meeting possible. I now wish to announce the closing of the 15th meeting of the Consultative Committee. Thank you very much."

(Interpreted)